

レベル：中級
領域：「領域共通」

平成 29 年度

一般社団法人日本臨床心理士会臨床心理講座

講座 No. 41 箱庭療法を学ぶ

講座の内容等：箱庭療法の学び方は、すべての心理療法の学び方と同じ様に、(a)レクチャー、(b)事例検討会、(c)自己体験です。午前は、(a)事例を中心にすえつつ、レクチャーをします。このようなレクチャーの目的は、主として二つに分けられます：(1)箱庭の事例を通して、箱庭という技法そのものの特性について学ぶ、(2)箱庭という技法を通して、特定のテーマ(たとえば、拒食とか高齢者心理とか…)について学ぶ；つまり、「箱庭療法から学ぶ」。今回の(2)の中身は、《虐待》の問題をとりあげます。その際、《虐待》のテーマがコスモロジカルなスケールを孕んでいることを強調したいと思います。午後は、シンプルな(b)事例検討をする予定です。箱庭療法を学ぶ際には、「箱庭療法と遊ぶ」という気持ちが大切です。もし事例提供を希望される方がいれば、事務局までお申し出ください。

講 師： 篠原 道夫 (東洋英和女学院大学人間科学部)

日 時：平成30年3月24日(土) 10:30～16:30

場 所：文京区本郷2-27-8 ユニゾ本郷二丁目ビル2階 当会研修室
<http://www.jsccp.jp/center/access.php>

参加資格：臨床心理士・大学院生 定員50名

受講料：社)日本臨床心理士会 会員 5,000円
臨床心理士 非会員 8,000円
大学院生(臨床心理士資格未取得に限る) 3,000円

ポイント：2

申し込み方法：(社)日本臨床心理士会 WEB ページよりお申し込みください。

<受付手順> WEB 申込で送信してください。
↓
受付けた旨をメールで返信します。
<手順の説明>
↓
受講料のご入金
↓
「受講票」を送信します。